

平成29年度予算にかかる

市議会 会派要望

市議会では、市が来年度に行なう事業等のための予算要求の時期に合わせ、市長に対してこれらの予算に市民の意見や要望を反映させることが出来るよう、各会派が毎年要望を行なっています。その内容の一部をご紹介します。
※各会派の要望を掲載している関係上、重複している項目もあります。

三田市 予算要望 🔍 検索

新政みらい

(厚地・田中・北本・佐貫・中田)

- ※バス路線の新設、公共交通の充実
より便利なバス路線を新設する。
高齢者でも移動可能な公共交通体制を実現する。
- ※空き家バンク、シェアハウスによる地域の活性化
地元宅地建物取引業者やJTIとの連携。
高齢者や学生がシェアできる仕組みを作る。
地域のコミュニティの場としても活用する。
- ※がんばりタイムの拡大
国語や算数など確かな学力を身に着けるために地域の人が教える「がんばりタイム」を、実施されていない小・中学校11校でも実施する。
- ※鳥獣防護柵の補助の拡大
農家2軒以上を対象としている防護柵を、1軒からでも補助の対象とし拡大する。
- ※小児科・麻酔科など市民病院の医師体制の充実
- ※乳がん検診の拡充
- ※理科の川本幸民賞を全国規模にする
- ※公園に健康遊具と看板を設置
- ※三田駅前に三田スウィーツコーナー
- ※防災ラジオの導入・臨時FM電波導入
- ※道の駅の開設
- ※ナラ枯れ対策

(全 147 項目)

盟政会

(今北・福田・森本・幸田・白井)

- ※《地域戦略室》三田版総合戦略の実践・第4次総合計画における後期計画の推進・公共交通の整備
- ※《危機管理》防災対策の強化・避難所の見直し・防犯灯の適正配置と防犯カメラの新設
- ※《経営管理部》職員の適正評価と配置・公共施設の適正管理・行財政構造改革の推進・補助金の見直し
- ※《市民生活部》敬老会の抜本的見直し・地域力の向上・人権施策の推進・一般廃棄物の収集運搬許可見直し
- ※《健康福祉部》社会福祉協議会の運営の透明化・障がい者の支援強化・ケアマネージャーの充実・待機児童対策
- ※《地域振興部》調整区域の規制緩和・三田駅前Cブロックの早期実現・JR各駅周辺のまちづくり・未整備道路の改修・道路、橋梁等の長寿命化・農業振興と農村保全対策・地場産レストランの早期実現・里山の保全管理・商店街の活性化と観光政策の充実
- ※《教育委員会》通学路の安全対策・特認校への通学支援・不登校対策
- ※《会計管理者》指定金融機関の複数行化
- ※《行政委員会》新農業委員会体制での適切な運用
- ※《消防》消防器具庫等施設整備・消防団員の福利厚生への向上
- ※《上下水道》安定的な健全運営
- ※《病院》地域医療構想に伴う市民病院改革プランの策定

(全 67 項目)

日本共産党三田市議団

(長谷川・國永・長尾)

- ※公共交通の充実について
市民の意見・要望を取り入れ、買い物や病院などへ行くためのコミバス等の導入を。
- ※高齢者バス助成金の増額
- ※子どもの医療費無料化の所得制限をしないこと
- ※市民病院を直営で充実させること
- ※小児救急医療体制（特に休日、夜間）の整備
- ※小中学校の統廃合をしないよう、地元の意見を尊重し、慎重にすること
- ※介護保険制度について
来年度からの総合事業でも、現行サービス、必要とするサービスを市民が受けられるようにすること。
- ※障害者が地域で安心して暮らせるように
グループホームなどの設置や、就労支援、リハビリや外出支援などの自立支援対策を拡充すること。
- ※住宅リフォーム助成制度の創設
明石市や篠山市でも十数倍の経済効果が実証済み。三田市でも経済活性化を実現を。
- ※有害鳥獣被害対策の充実を

(全 131 項目)

市民の会

(檜田・美藤・佐々木)

- ※障害者のコミュニケーション支援の充実
今春から手話言語条例が施行されますが、より多くの方がコミュニケーションをとれるように、障害者差別禁止条例の制定を！
- ※街区公園の管理を、地域に委託すること
身近な公園の管理を通して地域のコミュニケーションの充実と歳出の削減を！
- ※JR駅周辺再開発の促進を
三田駅前Cブロックや新三田駅周辺等の開発について、若者やファミリーが余暇を楽しみ、幅広く交流できる施設の設置等、活気溢れる街づくりを！
- ※子どもの貧困対策を
三田市においても貧困に苦しむ子どもがいます。そうした子ども達の実態調査の実施と給付型奨学金や就学援助給付種目の拡大等の貧困対策を！

他にも働く人や生活される市民の皆さんの目線に立った80項目について申し入れました。
詳細は市議会ホームページをご覧ください。

(全 84 項目)

公明党

(松岡・平野・大西)

【主な重点要望項目】

- ※少子高齢化社会に則した予算編成
- ※総合戦略の推進
- ※民間活力の積極的導入
- ※職員評価へ能力制導入
- ※知的精神障がい者採用
- ※防災対策等へ空撮機器導入
- ※市営の共同墓地及び納骨堂整備
- ※太陽光パネル設置に関する条例化
- ※防災会議の女性登用
- ※防犯カメラ整備
- ※がん対策の取り組み強化
- ※福祉避難所増設
- ※「うつ病・自殺」対策推進
- ※「児童虐待防止・認知症対策」取り組み強化
- ※地産地消及び農業従事者の雇用促進
- ※空き家等に関する条例化
- ※まちの活性化策として「自転車レース」開催
- ※「子ども議会・高校生議会」継続開催
- ※低所得家庭等への学習支援
- ※児童生徒の諸問題へ専門員強化
- ※「学力向上支援教員」強化
- ※市民病院の経営健全化

(全 151 項目)

日本維新の会三田市議会議員団

(多宮・小山)

- ※給与構造改革への取り組み
人事院勧告制度ではなく、三田市独自の給与制度を確立し、各責任や働き、頑張りに応じての給与とする。
- ※小児救急医療体制の強化
救急診療では、市民病院よりも神戸市北区の病院に行くことが多いように見受けられる。市民の負担を考えると、特に三田市内の子どもについては、市民病院で対応できるよう努める。
- ※危機管理対応も含めた包括的なごみ収集事業を構築し、地域担当者としての委託
市内を5、6地区程度に分割し通常の家庭系ごみ収集を中心に福祉収集、粗大収集、事業系ごみ収集等のごみに関わることを委託。地域担当者として災害時の安否確認などを行う。

(全 39 項目)

無会派 (小杉)

- ※『強い地域経済の実現』に向けた創業支援や観光施策の充実
- ※『お互いを認め合う共生社会』に向けた「合理的配慮」の推進
- ※『安心して暮らせる地域社会』に向けた障害者・高齢者福祉の充実

(全 13 項目)